



公館案内

領事関連手続き

生活・安全情報

二国間関係・外交政策

経済・開発協力

広報文化

外交政策ニュース

リンク

[トップページ](#) > ペルーの経済情勢（2023年第4四半期）

ペルーの経済情勢（2023年第4四半期）

令和6年3月11日

1 総論

最新のペルーの月例主要経済指標は、経済成長率▲0.74%（12月：前年同月比）、リマ首都圏のインフレ率3.24%（12月までの一年間）、対米ドル為替相場3,734ソル（12月平均値）、リマ首都圏の完全失業率6.4%（10月～12月）、財政収支約154億ソルの赤字（12月）、貿易収支約20億米ドルの黒字（12月）となった。

2 各論

(1) 主要経済指標

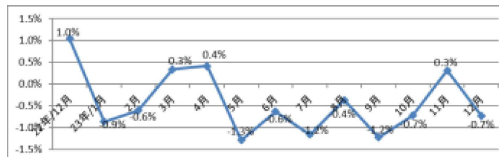
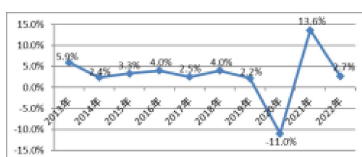
ペルー中央準備銀行及び国家統計情報庁によると、ペルーの主要経済指標は次のとおり。

ア 経済成長率

最新の経済成長率（GDP成長率）について、12月は主に宿泊・飲食業等の成長率の伸びが見られた一方、特に漁業の成長率が大幅マイナスとなり、全体としてGDP成長率は▲0.74%（前年同月比）となった。

GDP成長率(前年同月比)推移

2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2022	2023
年間	年間	年間	年間	年間	年間	年間	年間	年間	年間	22年/12月	23年/1月
5.9%	2.4%	3.3%	4.0%	2.5%	4.0%	2.2%	-11.0%	13.6%	2.7%	1.0%	-0.9%



分野別GDP成長率(2023年12月、前年同月比)

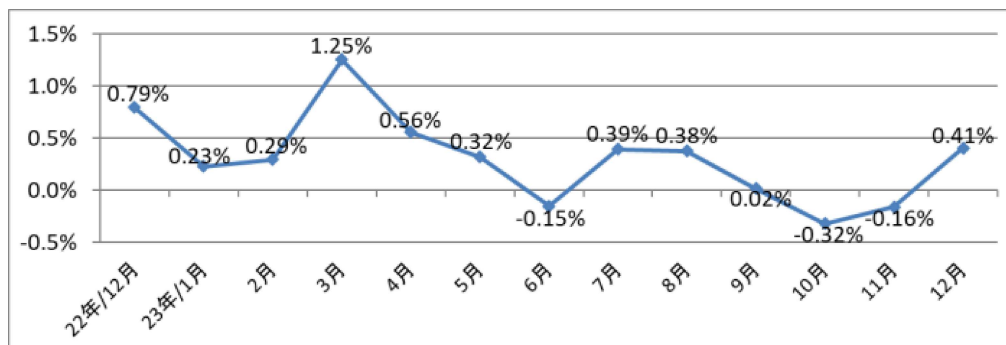
農牧	0.22%	運輸・倉庫・郵便等	3.98%
漁業	-51.34%	宿泊・飲食業	4.29%
鉱業・炭化水素	3.55%	通信・情報	-4.22%
製造	-10.92%	金融・保険	-5.74%
電力・ガス・水	1.04%	企業貸付	0.99%
建設	-0.81%	行政、国防等	3.48%
商業	1.99%	その他	2.68%

イ インフレ率

12月のリマ首都圏のインフレ率（消費者物価指数（前月比））は、0.41%となり、最近12か月（1月～12月）の上昇率は、3.24%となった。

リマ首都圏インフレ率(前月比)の推移

2018年間	2019年間	2020年間	2021年間	2022年間	22年/12月	23年/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1.32%	2.14%	1.83%	3.98%	7.88%	0.79%	0.23%	0.29%	1.25%	0.56%	0.32%	-0.15%	0.39%	0.38%	0.02%	-0.32%	-0.16%	0.41%

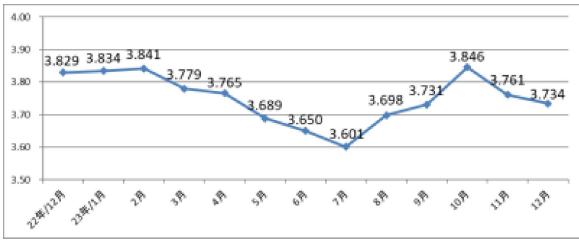
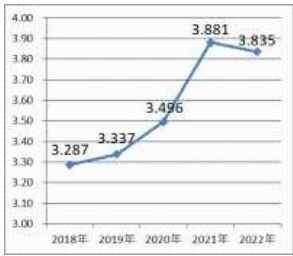


ウ 為替相場

12月の対米ドル為替相場の平均は3.734ソルであった。

為替の推移(ソル/ドル)(平均)

2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	22年/12月	23年/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
3.287	3.337	3.496	3.881	3.835	3.829	3.834	3.841	3.779	3.765	3.689	3.650	3.601	3.698	3.731	3.846	3.761	3.734

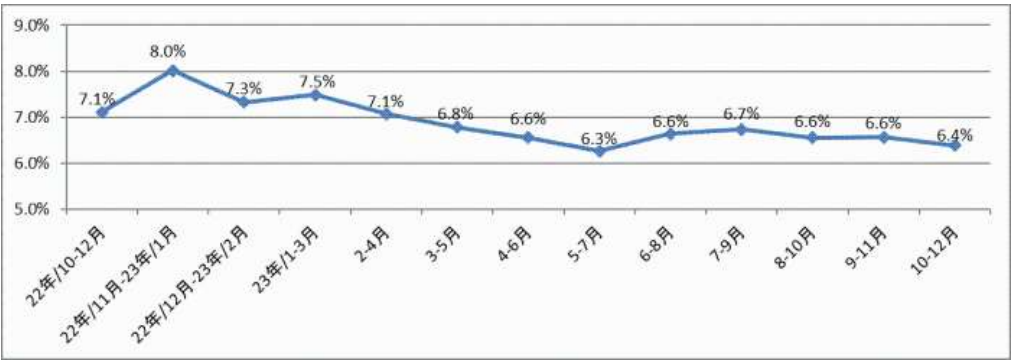


エ 失業率

10月～12月のリマ首都圏の完全失業率は6.4%であった。

リマ首都圏失業率推移

22年/10-12月	22年/11月-23年/1月	22年/12月-23年/2月	23年/1-3月	2-4月	3-5月	4-6月	5-7月	6-8月	7-9月	8-10月	9-11月	10-12月
7.1%	8.0%	7.3%	7.5%	7.1%	6.8%	6.6%	6.3%	6.6%	6.7%	6.6%	6.6%	6.4%

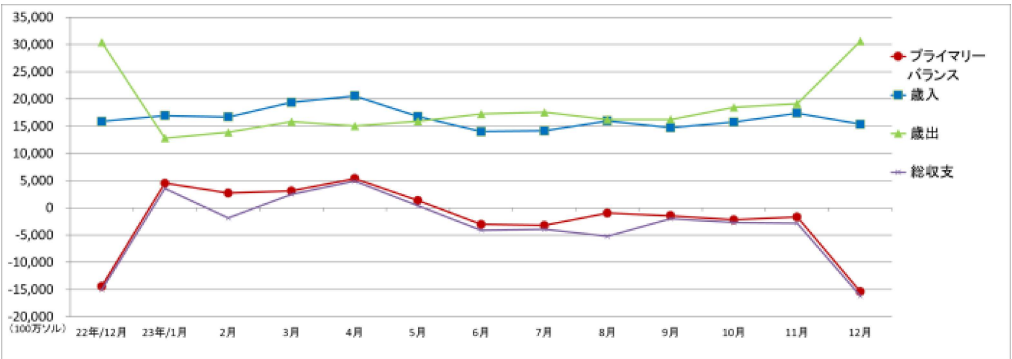


オ 財政収支

12月の政府全体の財政収支は、歳入が対前年同月比で3.2%減となり、歳出は同比で0.6%増となった。全体では、プライマリーバランスは約154億ソルの赤字となった。債務の利払いを含めると約162億ソルの赤字となった。

財政収支	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	22年/12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	前年同月比	前年同月比
歳入	142,627	152,019	127,902	183,874	207,236	15,887	16,952	16,694	19,874	20,576	16,799	14,013	14,131	15,074	14,712	15,761	17,399	15,375	-3.2	-4.6
歳出	149,364	154,388	177,385	194,307	205,013	30,420	12,815	13,872	15,825	15,033	15,930	17,244	17,553	16,235	16,224	18,482	19,142	30,605	0.6	1.4
資本的収入	-328	641	-2,771	1,351	-1,823	102	389	-109	-449	-165	490	194	193	-728	34	511	62	-182	-	-
プライマリーバランス	-7,055	-1,728	-50,254	-9,083	-600	-14,431	4,526	2,713	3,100	5,379	1,359	-3,038	-3,229	-989	-1,478	-2,210	-1,681	-15,412	-	-
債務利払い	10,013	10,662	11,496	13,200	14,727	587	987	4,587	626	464	979	1,074	725	4,247	518	512	1,124	804	37.0	13.0
総収支	-17,078	-12,391	-63,749	-22,283	-15,327	-15,018	3,539	-1,874	2,474	4,915	380	-4,111	-3,954	-5,238	-1,996	-2,722	-2,805	-16,216	-	-

※ 2022年と2023年累計差異。



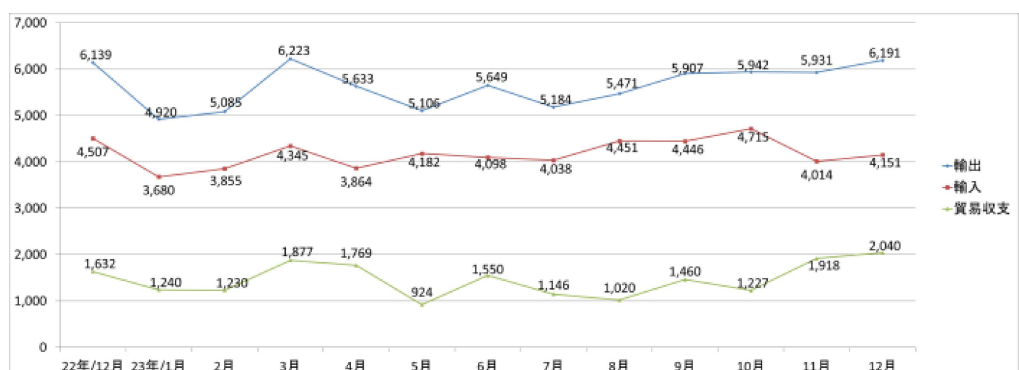
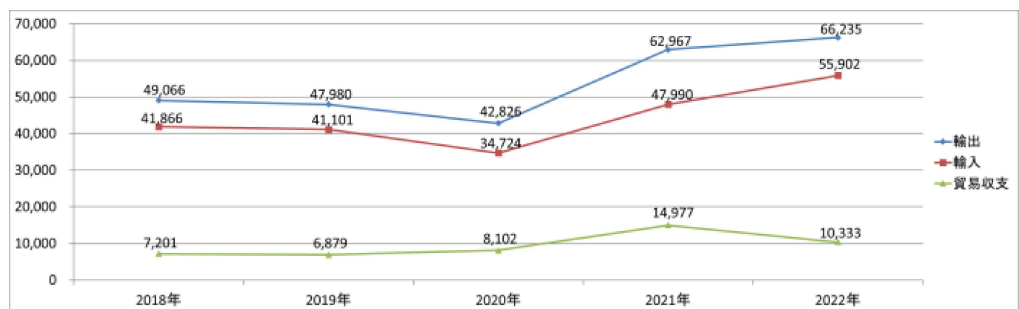
カ 貿易収支

12月の輸出額は、伝統産品（鉱物資源、魚粉、コーヒー等）が対前年同月比1.7%増、非伝統産品（アスパラガスなどの近代的農業産品、繊維製品、工業製品等）が1.0%減となり、全体では約62億米ドル（対前年同月比0.8%増）となった。主要輸出品目は銅、金、ぶどうであった。

輸入額は、対前年同月比で消費財が3.4%増、中間財は16.6%減、資本財が0.2%増となり、全体で約42億米ドル（対前年同月比7.9%減）となった。この結果、貿易収支は約20億米ドルの黒字となった。主要輸入品目は原油、自動車、軽油であった。

貿易収支	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	22年/12月	23年/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	前年同月比	前年同月比※
輸出	49,066	47,980	42,826	62,235	61,139	4,920	5,085	6,223	5,633	5,106	5,649	5,184	5,471	5,907	5,942	5,931	6,191	6,191	0.0%	1.5%
伝統産品	35,638	34,014	29,985	46,659	47,760	4,277	3,869	3,502	4,705	4,251	3,714	4,370	3,831	3,966	4,393	4,134	4,020	4,348	1.7%	1.8%
非伝統産品	13,240	13,812	12,719	16,114	18,221	1,836	1,533	1,562	1,493	1,366	1,376	1,268	1,342	1,486	1,491	1,790	1,868	1,819	-1.0%	1.1%
その他	189	154	121	160	254	26	19	21	25	17	16	11	11	19	23	19	13	25	-3.7%	-14.6%
輸入	41,866	41,101	34,724	47,980	59,902	4,507	3,680	3,855	4,345	3,864	4,182	4,038	4,451	4,446	4,715	4,014	4,151	4,151	-7.5%	-10.8%
消費財	9,591	9,588	8,722	10,192	10,952	884	799	882	895	827	1,011	995	904	1,067	970	1,006	909	914	3.4%	2.1%
中間財	20,516	19,110	15,450	23,786	30,865	2,364	1,910	1,994	2,220	2,001	2,021	1,943	2,018	2,176	2,305	2,396	1,867	1,971	-16.6%	-19.6%
資本財	11,641	12,305	10,439	13,867	13,987	1,233	940	974	1,225	1,032	1,144	1,155	1,110	1,202	1,166	1,305	1,177	1,256	0.2%	-2.2%
その他	119	98	113	143	39	6	31	6	6	5	6	6	6	5	6	8	61	11	72.0%	100.5%
貿易収支	7,201	6,879	8,102	14,977	10,333	1,632	1,240	1,230	1,877	1,769	924	1,550	1,146	1,020	1,460	1,227	1,918	2,040	-	-

※ 2022年と2023年累計差異。



キ 外貨準備高

12月末の外貨準備高は約710億米ドルとなった。

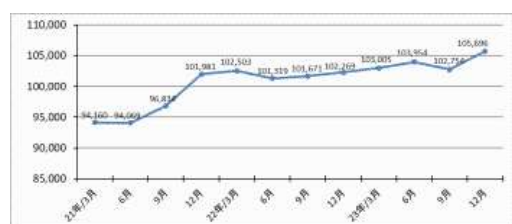
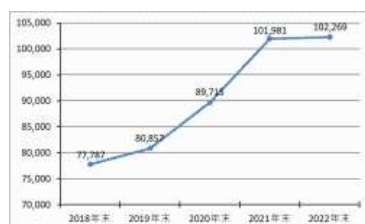
外貨準備高	2018年末	2019年末	2020年末	2021年末	23年/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	前年同月比
	60,121	68,316	74,707	78,495	71,883	73,282	73,885	72,734	74,591	76,244	72,943	73,275	71,853	71,234	71,148	71,751	71,033

対外債務累積	2018年末	2019年末	2020年末	21年/3月	6月	9月	12月	22年/3月	6月	9月	12月	23年/3月	6月	9月	12月	前年同月比
対外債務累積額	77,787	80,857	89,715	94,160	94,069	96,834	101,981	102,503	101,319	101,671	102,269	103,005	103,954	102,754	105,696	3.4%
中長期債務	68,430	72,988	79,967	85,051	82,628	86,137	92,474	93,540	92,306	91,624	93,021	92,960	93,911	92,838	94,356	1.4%
民間債務	33,518	33,724	31,324	31,968	30,417	31,042	31,936	32,407	32,169	32,372	32,907	33,447	33,427	33,347	33,868	2.9%
公的債務	34,912	39,264	48,643	53,082	52,211	55,094	60,538	61,133	60,137	59,252	60,114	59,512	60,484	59,491	60,488	0.6%
短期債務	9,356	7,869	9,748	9,109	11,441	10,697	9,507	8,963	9,013	10,048	9,248	10,046	10,043	9,916	11,340	22.6%

ク 対外累積債務

12月末の対外債務累積総額は約1,057億米ドルとなった。

対外債務累積	2018年末	2019年末	2020年末	21年/3月	6月	9月	12月	22年/3月	6月	9月	12月	23年/3月	6月	9月	12月	前年同月比
対外債務累積額	77,787	80,857	89,715	94,160	94,069	96,834	101,981	102,503	101,319	101,671	102,269	103,005	103,954	102,754	105,696	3.4%
中長期債務	68,430	72,988	79,967	85,051	82,628	86,137	92,474	93,540	92,306	91,624	93,021	92,960	93,911	92,838	94,356	1.4%
民間債務	33,518	33,724	31,324	31,968	30,417	31,042	31,936	32,407	32,169	32,372	32,907	33,447	33,427	33,347	33,868	2.9%
公的債務	34,912	39,264	48,643	53,082	52,211	55,094	60,538	61,133	60,137	59,252	60,114	59,512	60,484	59,491	60,488	0.6%
短期債務	9,356	7,869	9,748	9,109	11,441	10,697	9,507	8,963	9,013	10,048	9,248	10,046	10,043	9,916	11,340	22.6%



(注) 上記表中の数値は今後修正される可能性あり。

(2) 最近の主な出来事

・経済再生・活性化策「Plan Unidos (統合計画)」の発表

11月9日、ペレー政府は、経済再生・活性化を促進するために、零細企業支援並びに民間投資の奨励及び官民連携投資の推進を主軸とする

「Plan Unidos（統合計画）」を発表した。当該計画には今後優先的に取り組む25の案件が含まれ、農業、鉱業、電力、衛生、病院、教育、運輸、観光等の分野が対象となった。

・中銀（BCR）が4か月連続で政策金利を引き下げ、6.75%に

12月14日、中銀（BCR）理事会は政策金利を7.00%から6.75%に引き下げる旨発表し、2023年9月以降4か月連続での利下げとなった。この決定については、直近12か月間累計のインフレ率が10月の4.3%から11月には3.6%に、食料とエネルギーコストを除く12か月間累計のコア・インフレ率が10月の3.3%から11月には3.1%に低下し、いずれも2023年初頭から低下を続けていること、今後12カ月の累計インフレ率の見通しが10月から11月にかけて3.33%から3.15%に低下したものの、依然として政府目標値（1～3%）を上回っていること等を考慮したと説明されている。なお、中銀（BCR）は、これは必ずしも利下げサイクルの継続を意味するものではなく、今後の政策金利の判断に当たってはインフレ率の推移と経済動向等を注視し続けることを強調している。

・リチウム精製工場建設計画

12月21日付ラ・レプブリカ紙電子版は、プーノ州ファルチャニ鉱山における年産10万トンのリチウム精製工場建設計画について報じた。Macusani Yellowcake社が2027年の開山・操業を目指す。同社のテストでは、電池用途に必要な純度である99.5%を超える99.82%で再精製は不要。初期投資額は約8億6,800万米ドル（最初の4年間）で、初年度は年産2万5千トン进行精製できる見込み。その後、資本増強し8年目に4万5千トン、12年目に10万トンに達する。

（了）

[⬆️ このページのトップへ戻る](#)

[法的事項](#) / [アクセシビリティについて](#) / [プライバシーポリシー](#) / [このサイトについて](#) / [サイトマップ](#)

Copyright(C):2017 Embassy of Japan in Peru